

議会だより

おおいそ



3月定例会

予算審査… 2～9 ページ

**仲よし公園で
遊ぶ親子**

（関連記事24ページ）

令和6年度当初予算を可決

3月定例会

2月13日から3月15日
までの32日間の会期で開
催しました。

本会議初日は、条例改
正8件、補正予算4件を
審議し、原案どおり可決
しました。

令和6年度予算は、予
算特別委員会を設置し審
査を行いました。

最終日は、条例改正4
件、人事案件1件、令和
6年度予算案を原案どお
り可決しました。

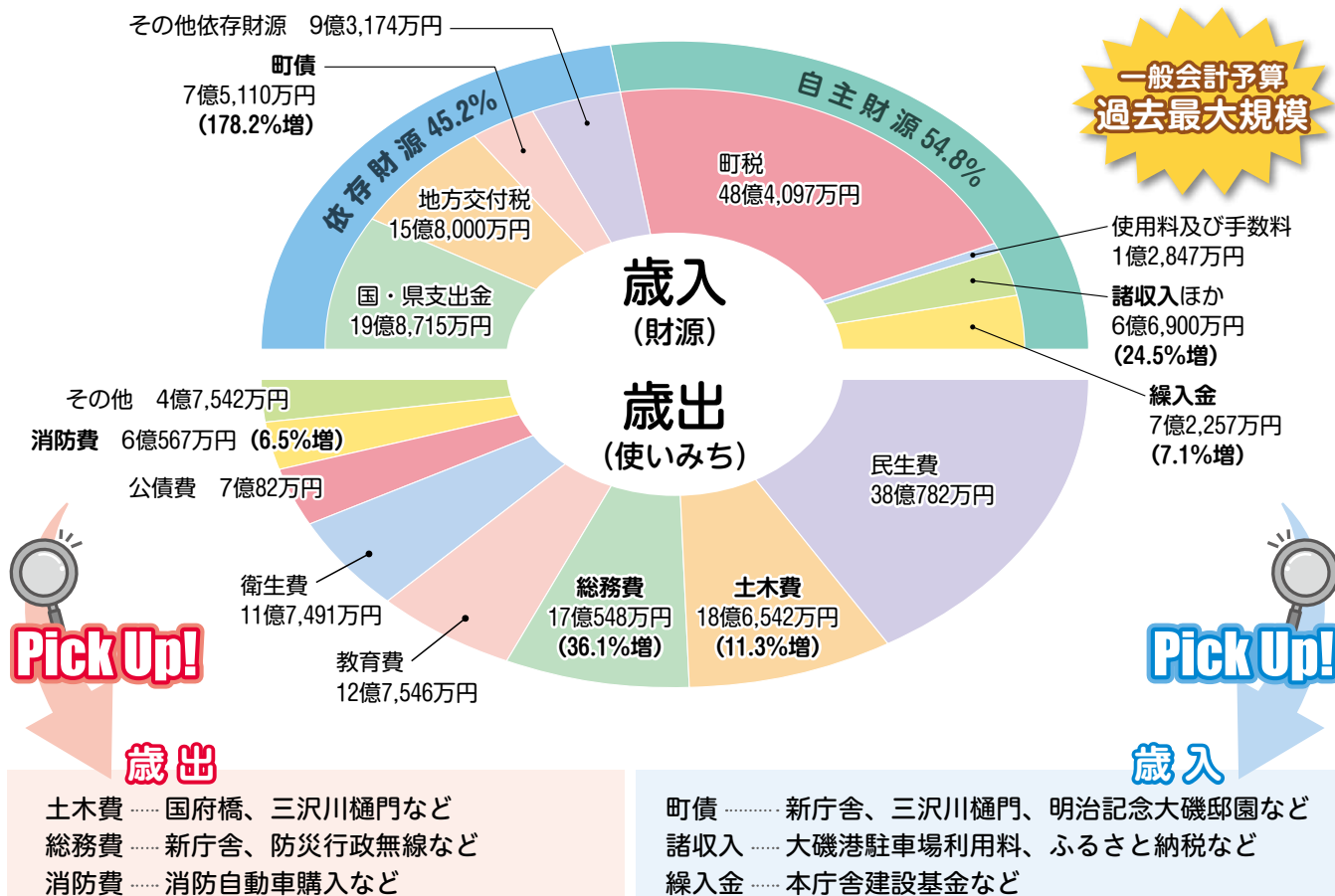
また、当初予算案可決
後、予算の執行に当たっ
て、十分留意するよう令
和6年度予算に対する附
帯決議案が提出され、可
決しました。

議員提案の意見書案は
否決しました。

一般質問では、13人が
町長や教育長に行政事務
についてたどしました。



一般会計予算の内訳 (前年度比)



※上記項目の前年度比はグラフ参照

※1万円未満は、四捨五入

令和6年度 各会計予算

会計別	予算額	前年度当初予算額	前年度比
一般会計	116億1,100万円	106億1,500万円	9.4%増
国民健康保険事業特別会計	32億3,500万円	34億3,000万円	5.7%減
後期高齢者医療特別会計	12億2,000万円	11億2,600万円	8.3%増
介護保険事業特別会計	30億9,000万円	30億8,400万円	0.2%増
下水道事業会計	23億1,307万円	22億3,960万円	3.3%増

※下水道事業会計は、収益的支出及び資本的支出の合計額を記載しています。

令和6年度の主な事業

予算審査

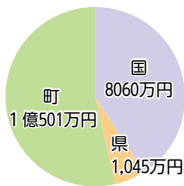
補正予算

議案審議

審議結果・陳情

一般質問

議会活動



明治記念大磯邸園整備事業

1億9,606万円

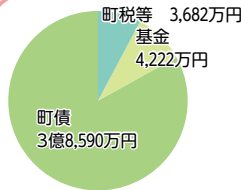


現在の旧西園寺公望別邸跡エリアの町区域

令和7年度の全面開園に向け、旧西園寺公望別邸跡エリアの町区域の園路、デッキ、照明設備等の整備工事を実施します。

財源内訳

国8,060万円、県1,045万円、町1億501万円（町税等101万円、基金1,000万円、町債9,400万円）



新庁舎整備事業

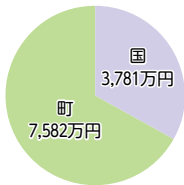
4億6,494万円



設計施工一括発注方式による事業者を選定、新庁舎の基本設計と実施設計に着手します。

財源内訳

町（町税等3,682万円、基金4,222万円、町債3億8,590万円）



幹線21号線整備事業

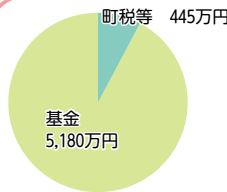
1億1,363万円



二級河川不動川改修事業に伴い、国府橋の架け替えを実施します。（令和5年度から着手、令和7年3月完成予定）

財源内訳

国3,781万円、町（町税等7,582万円）



観光案内所建替事業

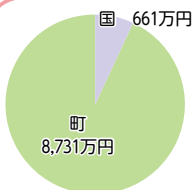
5,625万円



駅前広場整備の一環として来訪者が必要な情報を取得することができるよう、老朽化しつつある観光案内所の建替えを行います。

財源内訳

町（町税等445万円、基金5,180万円）



公園施設更新事業

9,392万円



昨年度リニューアルした馬場公園の遊具

大磯運動公園、池田公園などの遊具のリニューアルやトイレ、砂場の整備をします。

財源内訳

国661万円、町8,731万円（町税等1,231万円、基金7,500万円）



横溝千鶴子記念 障害福祉センター整備事業

4,128万円



障がいに対する理解促進を図るため、2階駐車場増設工事、中庭リニューアル工事等を行います。

財源内訳

町（基金4,128万円）



※金額は、1万円未満を四捨五入

令和6年度施政方針

町長は令和6年度の施政方針として、令和6年度を「町民まんなか元年」とし、「子育て」、「教育」、「福祉・健康」、「地域（経済）活性化」、「自然・生活環境」、「防災（安全・安心）」、「行政機関」の7つの事業をさらに進めていくことへの抱負を述べました。

事業の主な施策は次のとおりでした。



全文はこちら



演 施政方針演説をする池田町長

子育て

- こども家庭センターの設置
- 大磯運動公園・池田公園遊具のリニューアル整備



教育

- 幼保小中が連携した一貫教育的カリキュラムの作成を目指す
- 大磯式部活動実施へ



福祉・健康

- 通いの場活動の普及を目指す
- 横溝千鶴子記念障害福祉センターのリニューアル工事を行い、農家レストラン・福祉ショップ導入を検討



地域（経済）活性化

- 町の産業を担う農業、林業、漁業、商工業が持続可能なものに
- 令和7年度全面開園に向け、明治記念大磯邸園内整備



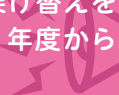
自然・生活環境

- 恵まれた自然環境を守り磨き上げる
- 第3次大磯町環境基本計画の目標実現に向け取り組む



防災（安全・安心）

- 防災行政無線設備の更新
- 三沢川と金目川の合流部に水門設置
- 国府橋の架け替えを実施（令和5年度から着手）



行政機関

- 新庁舎整備に向け、設計施工一括発注方式による事業者選定、基本設計と実施設計に着手



施政方針に対し、6人が総括質疑

【文責は本人】



町民まんなか元年の進め方は

鈴木 京子

問 まんなかに位置付けられる町民にはさまざまな意見がある。町の考えを決めるプロセスを大切にすべきでは。

大磯町自治基本条例をどのように生かすのか。

町長 町は今までも大磯町自治基本条例に基づき情報や会議の公開、

パブリックコメントやまちのこえ等でさまざまな意見や提案をいただいている。採用できる、できないはあるが、しっかり受け止め、町の考えるプロセスは大切にしたい。

議事決定が必要なのは、町民を代表する議員に諮り審議をいただく。



下町エリアの活性化は

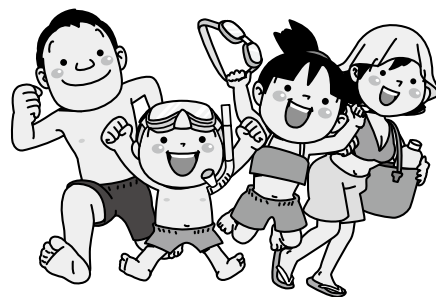
鈴木たまよ

問 下町エリアの活性化の具体的な取組みは。

町長 まずは海側の玄関口である大磯港を中心にさまざまな取組みを展開してきた。6年度は陸側の玄関口である大磯駅に新たな観光案内所を整備する。海と陸の玄関口を拠点に

町全体を面として捉え、地域経済を活性化させる視点も重要。大磯らしい潤いづくり協議会と連携し、人の流れや賑わいを港から町なかへ誘導すべく、行事等の実施の際には町全体への周遊性もよく考え、下町エリアが活性化していくための取組みを重ねていく。

今後の港の賑わいは



おかみゆき

問 水産物生産拡大を港の賑わいに結びつける方法や海水浴客の減少が続く北浜海岸の活性化策について検討すべきでは。

町長 漁協が計画している定置網漁業体験ツアーや水産加工場の整備に向けた取組みに對

し、支援や協力など行い、港を訪れたお客様が購入した鮮魚や干物をその場で食べられるバーベキュー場の開設を検討。地域住民の皆さまとの十分な話し合い、神奈川県との協議調整を行う。学生と町が一緒に官学連携を通じて海洋活性化への道筋を一步步づつ着実に描く。

歳出増に備える財源は



庄子 幸太

問 今後の歳出増加傾向に対し、大磯港駐車場収入や寄付金増など財源確保の実績や見込みは。

町長 令和5年度は、県医療費助成の活用や大磯港のイベントで駐車場収益向上を果たし、ふるさと納税は過去最

大となる。令和6年度も先頭に立ち政策実現に向け財源確保に全力で取り組む。

問 教育・福祉を横断的に取りまとめることも計画策定の考え方は。
町長 計画だけでなく、実行ある保育施設の早期開園、教育では大磯式部活動や幼保小中一貫教育カリキュラムを検討。

地域経済活性化について



高橋 英俊

問 令和6年度の事業概要、地域経済活性化の進め方について、町長は役場関係各所、商工会、観光協会、潤いづくり協議会等、各団体としっかりコミュニケーションを取ってほしいという意見があるが、町長の認識は。

町長 役場内の関係各部署、関係団体の皆さまとコミュニケーションを取っている。

問 旧吉田茂邸における物販の確保、カフェ事業、ウェディング、グッズ制作等の取り組みは郷土資料館協議会の意見か。

町長 モデル実証業務の意見をいただいている。

新庁舎の安心安全は



石川 則男

問 新庁舎の耐震目標値は。

町長 官庁施設に求められる耐震安全性の目標のうち、最も高い1.5値0.9を確保する。

問 津波の到達時間とそれに対する対策は。

町長 津波の高さや到達時間等は一定ではな

いが、最大津波到達時間は地震発災から3分、沖合180mのところからは50秒という想定である。地下1階の廃止、止水板や腰壁での対応と1階に來た津波は受け流す。1階に來庁されている町民は2階以上に避難誘導するなど安全確保を図る。

予算審査

主な質疑内容

議案第15号 議案第19号

予算特別委員会を設置し、令和6年度予算5議案を5日間に渡り、慎重かつ厳正に審査した結果、全会計を可決しました。

施設

新庁舎整備事業
4億6494万円

緊急防災・減災事業
債の内容は。

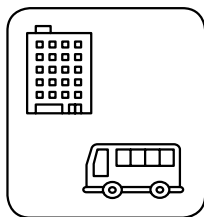
6年度3億8590万円、7年度18億1410万円、合計22億円の緊急防災・減災事業債を借り入れる。

新庁舎整備事業の臨時駐車場との送迎バス委託費用の期間は。

令和6年度から令和8年度の3年間の債務負担行為として計上している。

送迎バスの運行費は緊急防災・減災事業債の適用に入るのか。

入らない。



町公共施設第1期個別施設計画は令和8年度までの計画だが、地域会館の修繕計画は立っているか。

町公共施設第1期個別施設計画は令和8年度までの計画だが、地域会館の修繕計画は立っているか。

町公共施設第1期個別施設計画は令和8年度までの計画だが、地域会館の修繕計画は立っているか。

町公共施設第1期個別施設計画は令和8年度までの計画だが、地域会館の修繕計画は立っているか。

町内会



コミュニティ（自治会）推進事業
725万円

コミュニティ（自治会）推進事業
725万円

コミュニティ推進事業の地区活動費交付金の検討は。

区長連絡協議会で話し合いをした上で、令和5年度と同額の予算計上とした。

防災

防災設備維持管理事業
975万円

ペット関連も含めた備蓄品は。

備蓄品は、サバイバルフーズ（非常食）を導入しており、必要数量の約2日分を維持できるように計画している。

ペット関連では、約10万円の予算で、餌やシーツ、猫砂を各避難所に用意する。

サバイバルフーズ（保存期間25年）



サバイバルフーズ（保存期間25年）

子育て

子ども・子育て支援新制度運営事業
6億2972万円

大磯町保育所等運営費補助金854万円の大幅アップの理由は。

新たな補助メニューを計上したため。臨時一時保育保育士等配置改善費で保育士の雇用経費を補助。

子育て・親育ち支援事業
1489万円

子育て・親育ち支援事業の増額理由と内容は。

3歳児教室（きりん教室）の実施のため会計年度任用職員の報酬増となった。また、児童虐待対応の研修のため講師謝金を新たに計上。ヤングケアラー・不適切な療育状態にある家庭などにヘルパーを派遣し、育児や家庭支援を行うため事業委託料が増となった。

ヤングケアラーやネグレクトの状況は。

福祉



一般介護予防事業
1285万円

「通いの場」への補助の内訳は。

地域介護予防活動事業補助金96万円を計上。3年間のスタートアップへの補助が4団体で38万4千円、新たな活動費の補助金が1団体4万8千円の12団体分である。

地域介護予防活動事業補助金96万円を計上。3年間のスタートアップへの補助が4団体で38万4千円、新たな活動費の補助金が1団体4万8千円の12団体分である。

スポーツ



武道館維持管理事業

94万円

問 道館維持管理事業の武道教育の内容は。

答 武道振興を図り、心身の健全な発達に寄与するため、剣道と柔道と空手道を大磯町体育協会への委託契約で実施している。

問 武道教室委託料65万6千円の内訳は。

答 1回4千500円、1か月上限1万8千円の12か月分と傷害保険2500円、年間で1団体21万8500円、3団体合計で65万500円となる。



ごみ収集



ごみ収集運搬事業

2億370万円

問 令和5年度比で、可燃ごみ等収集運搬委託料が247万円、資源

ごみ等収集運搬委託料が141万円の増となっている理由は。

答 人件費、燃料費その他の物価上昇により令和5年度比2%アップとなる。この2年間で5%のアップとなる。

問 事業者は、この金額で令和6年度委託を受けられるのか。

答 事業者から車両価格の上昇、作業員の採用困難などの話を受けて予算計上した。今後も事業者の意見聴取や社会状況に見合った予算を確保していきたい。

農業



農地活用・鳥獣対策事業

1600万円

問 農地活用・鳥獣対策事業の地域計画策定業務支援委託料の地域計画は、どのように策定していくのか。

答 農業委員会と連携し、アンケート等で農家の意向を聞き、農地利用の目標を定めていく。作業を進めていた虫達、生沢、西小磯地区の中から順次選定し、進めていく。

問 農業次世代人材投資資金の個人助成型の一人当たりの助成額は。

答 一人当たり年間150万円、これは全国一律である。

観光



観光案内所建替事業

5625万円

問 観光案内所建替事業の予算5625万円について、延べ床面積88㎡の木造にしては高額では。科目それぞれの内訳は。

答 公共施設としては標準的な価格と考えている。金額の内訳は入札前のため答えられない。

道路



狭あい道路整備事業

3996万円

問 前年度に比べ174万円減額しているのは。

答 案件数は横ばい状態。修繕は増、補償費等は減で、実情に応じて減額した。

公園・交通



問 後退用地の町購入は、路線価×0.3なのか。

答 固定資産税評価額の30%から15%で購入する。後退に係る測量や登記等は全て町負担であり、町民の負担になる事業ではないと考えている。

問 土地購入と補償は何件分を予定しているか。

答 土地購入20件、補償13件を見込んでいる。

公園施設更新事業

9392万円

問 運動公園、池田公園の整備事業9392万円について、砂場管理はしているか。

答 砂の補充等を令和6年度は5か所予定している。

都市交通推進事業

2065万円

問 都市交通推進事業の緊急交通不便地（富士見地区）対策補助金で、バスが終便する夜8時以降のタクシー利用券

対応について、タクシー会社と話はついてるか。

答 神奈中タクシーと伊豆箱根交通と4月1日から協定を結ぶ予定である。

消防



問 予算計上はないが、消防庁舎の建替えについての検討状況は。

答 耐震補強可能性調査の調査結果を踏まえ、今後、消防審議会や議会などにも諮りながら検討を進めていく。

学校教育



大磯式部活動

構築事業

912万円

問 大磯式部活動構築事業の指導者派遣業務委託の内訳は。

答 指導者報酬として680万円。時給2千円×1日3時間に活動実績日数×部活動数32で計上。またスポーツクラブの事務手数料として220万円を計上している。

問 登録の際の指導者研修の予算は。

答 予算の計上はないが、県実施の指導員研修や町の部活動方針ガイドラインを活用していく。
問 土日に部活動に参加する子どもの保険は。保護者に負担していただく予定。

小学校給食調理業務事業

6621万円

問 小学校給食調理業務事業の給食調理業務委託の契約方式は。

答 国府小学校同様、長期継続契約の予定。

問 学校給食費の予算は、令和5年度予算と令和6年度予算を比較すると、逆に増えている。直営よりも約1.5倍ほどかかる記憶しているが。

答 小学校給食調理業務事業の比較では、大磯小学校分が上乗せされたため増額している。直営よりも委託の方が高くなる。



生涯学習



図書館維持管理事業

1301万円

問 図書館維持管理事業の修繕費に雨漏り修繕は入っているか。

答 雨漏り等の修繕は計上していない。

問 なぜ修繕しないのか。雨漏り箇所は足場をかける必要があるため他の修繕と一緒に行う考え。

社会教育委員会議運営事業

85万円

問 社会教育委員会議運営事業の内容は。

答 関東申信越静研究大会の参加負担金2人分、社会教育委員地区研究会の会場費や印刷製本代等を計上している。

旧吉田茂邸

運営事務事業

1150万円

問 旧吉田茂邸の観覧者数の想定は。

答 2万5千人を想定。カフェやウエディング事業など新たな魅力を創出するための事業を実施する予定。

問 郷土資料館協議会で、委員から否定的な意見が多く出されたと聞いている。見切り発車ではないか。

答 学識経験者の方々からのご意見と受け取っている。

問 ブライダルなど業務の内容を変えられるのか。町の決定はどこがしたのか。

答 博物館法の改正があり、文化・観光が目的内容に含まれたことから、観覧者数の増加に向けモデル事業として1年の実証事業を行うもの。郷土資料館協議会に諮り、教育委員会で決定した。

問 旧吉田邸の新事業について仕様書ができたから説明すると言っているが、十分な説明もなく始めるのか。

答 福祉文教常任委員会にて、広報に載せること、その後の進捗は報告していくと説明した。



現地視察のようす

障害福祉センター①



障害福祉センター②



運動公園



討論

予算特別委員会

全会計に賛成

【清田文雄委員】

歳入は町税や地方交付税の増、町債の発行などで賄った。第二次新庁舎整備事業特別委員会の6項目を重視して建設を進めてほしい。

【毛利泰輔委員】

新庁舎建設事業は完成期日、令和8年3月に完成させることを守るということで賛成。地区会館の建替えも検討していただき、待機児童の早急な解決を望む。

【竹内恵美子委員】

小規模保育の早期開園を。子育て・親育ち支援事業「きりん教室」は喫緊の課題。全会計予算には賛成だが、新庁舎整備事業の説明は不十分である。

※委員会での討論のため、「委員」と記載しています。

【おかみゆき委員】

観光分野、町の施設やインフラ整備が進む中、環境づくりに向けた取組みで「町民まんなか元年」と位置づけ、住みよい町になるための予算として賛成。

【橋本秀彦委員】

学校関係に手厚い事業が多数あり、観光事業に期待が膨らむ。新庁舎整備事業は工期が守られるのか、給食運営事業も不安が残る。

【二宮加寿子委員】

「こどもまんなか」「町民まんなか元年」政策にしっかりと取り組むことを願い、持続可能な町民への支援であることを望む。



予算特別委員会のようす

【亀倉弘美委員】

学校給食は教育の一環であり第一次産業を盛り上げるカギを握っている。地産地消やオーガニック給食など民間委託では難しい局面もあると思うが最大限進めてほしい。

討論

本会議

一般会計及び3特別会計に

反対

下水道事業

全会計に

賛成

【鈴木京子議員】

新庁舎整備事業は、説明責任を随時果たすべき。

マイナンバーカードは機密性が高いため、高齢者・障がい者にとって安定した生活を守るため周知啓発が必要。
下水道会計は特段問題ない。

予算特別委員会

委員長 石川 則男

副委員長 二宮加寿子

委員 橋本 秀彦

委員 亀倉 弘美

委員 竹内恵美子

委員 清田 文雄

委員 毛利 泰輔

委員 おかみゆき

全会計に賛成

【玉虫志保実議員】

国民健康保険の保険料の値上げに踏み切ったことは残念。

旧吉田茂邸の事業は郷土資料館協議会委員の意見を尊重し進めてほしい。予算書に記載のない事業について早期に議会に説明する機会を設け、事後報告にならないようにすることを切に望む。

【おかみゆき議員】

ふるさと応援寄附金は1千万円増で49.5%の伸び。そして自主財源自体で約2億円増となり、歳入確保への努力が伺える。

町の防犯対策とした、防犯カメラの増設、交通安全協会の予算を戻したことは評価する。

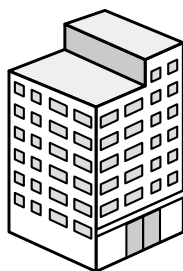
【亀倉弘美議員】

新庁舎整備事業の再スタートを歓迎する。職員の労働環境改善から町民サービスのより一層の向上へとつなげてほしい。

子育て、教育、福祉といった子どもたちを取り巻く環境を包括的にとらえ、切れ目のないサービスを展開していく今後の事業に期待したい。

【鈴木たまよ議員】

町長の施政方針の中で7つの主要事業を進めていく中、子育て教育に力を入れていく印象であった。未来の大礎をさまざまな側面から見据え、今後期待したい。黒岩公民館の整備事業について見直され、住民たちが望む方向へ進んだこと、高く評価する。



予算審査

補正予算

議案審議

審議結果・陳情

一般質問

議会活動

補正予算

一般会計は歳入歳出予算総額に4億1,452万2千円を追加、国民健康保険事業特別会計は歳入歳出予算総額から1億4,775万9千円を減額、後期高齢者医療特別会計は歳入歳出予算総額に655万円を追加、介護保険事業特別会計は歳入歳出予算総額に102万3千円を追加する補正予算が提出され、全会一致により可決しました。

一般会計補正予算(第7号)の主な内容

歳入	
地方交付税(普通交付税)	3億8,165万円
新型コロナウイルス感染症 対応地方創生臨時交付金	9,800万円
一般寄附金 ふるさと納税(個人) 企業版ふるさと納税	1,300万円 1,020万円
歳出	
財政管理運営事務事業 (公共施設整備基金積立金、 財政調整基金積立金など)	3億9,503万円
低所得者支援及び定額減税 補足給付金給付事業	9,800万円
こども医療費助成事業	1,900万円
自立支援給付事業	1,527万円
待機児童対策事業 (小規模保育施設開設準備に 伴う緊急補助金など)	698万円
大磯町立幼稚園 認定こども園移行事業	196万円

金額は、1万円未満を四捨五入

令和5年度各会計補正予算

会計別	歳入歳出予算
一般会計	123億3,731万円 (4億1,452万円を追加)
国民健康保険事業特別会計	33億2,049万円 (1億4,776万円を減額)
後期高齢者医療特別会計	11億4,781万円 (655万円を追加)
介護保険事業特別会計	32億3,239万円 (102万円を追加)

金額は、1万円未満を四捨五入

大磯町立幼稚園
認定こども園移行事業

196万円



大磯町立大磯幼稚園の認定こども園の移行に向けた、測量調査委託料です。

質疑

問 測量調査委託の予算

を執行するのはこの補正予算が通ってからで、令和8年度の開園に間に合うのか。

答

予算を承認いただけたら速やかに手続きを進める。令和8年4月の開園に影響は出ないものとみている。

待機児童対策事業

698万円



認定こども園の開園までの間に開設する小規模保育施設の備品等購入費及び保育士募集に係る緊急補助金です。

質疑

問 園具備品は町が購入

するのか。

答 町で購入し「貸与」

することを検討している。小規模保育事業の円滑なスタートに向け町で責任をもって対応する。

問

0・1・2歳児の小規模保育施設整備はどのように進めるのか。

答

令和6年度の早い段階で開設できるよう施設の整備も含めて民間の事業者に行っている。保育士募集にあたっての補助もする。

低所得者支援及び定額減税

補足給付金給付事業

9800万円



国の「デフレ完全脱却のための総合経済対策」の一環で、定額減税ほか給付措置のバランスのなかで公平性を確保するための支援としての補足給付金です。

質疑

問 低所得世帯支援への給付事業は令和5年6

月に3万円、同12月に7万円、今回の補正で10万円となるが、今回の内容は。

答 過去2回は住民税が非課税の世帯を対象にしていたが、今回は所得割が非課税で、均等割だけが課税されている世帯に10万円を給付する。さらに、18歳以下の子どもがいる世帯

には一人につき5万円を給付する。

問 対象者数は。

答 700世帯。子どもは500人を予定しており、合計で9千5百万円を見込んでいます。

国民健康保険事業特別会計繰出金

(特定健診分) 164万円



特定健診受診者数の増加に伴う国民健康保険事業特別会計からの繰出金です。

質疑

問 特定健診の受診者の見込み増加による増額

ということだが、特定健診の普及率が上がれば今後有効だと思われるが周知された結果か。

答 特定健診の受診率は徐々に伸びてきているが、中郡医師会大磯班の医師の方々が健診の重要性を理解いただき、忙しいなかでも個別健診にしっかりと対応くださっている。集団健診

も含め、定期的な受診が町民の間に定着してきている。

※13ページ参照(条例)



健康診断を受けましょう

歳入

一般寄附金

2320万円



ふるさと応援寄附金(個人)及び企業版ふるさと納税寄附金です。

質疑

問 「歴史的建造物等維持管理事業」に「ふるさと応援寄附金の増による積立金の増」170万円とあるが内容は。

答 ふるさと応援寄附金を受け入れる窓口として6項目あるなか、「歴史的建造物等の保全・活用に寄附したい」という寄附が当初の予定より多かったため、プ

ラスの歳出となった。

問 「みどり基金」に対しても330万円の積立金の増とあるが。

答 2月時点でこの金額を予想しているが、3月末までに若干の伸びを予測している。

問 大磯のみどりを守ってほしいという思いで寄附されていると思うが今後の生かし方は。

答 過去に2か所土地購入として利用したほか、緑地の維持管理や保全工事などにも活用した。今後、土地購入などの可能性があるかどうか検討していく。

問 企業版ふるさと納税寄附金を積み立てる「まち・ひと・しごと創生基金」の手数料165万円と高額だが。

答 地方創生応援税制、いわゆる企業版ふるさと納税を活用した寄附にあたって、寄附をいただける企業を紹介する事業者と契約しているが、その事業者への

手数料である。

問 ふるさと納税の返礼品として人気なのは。

答 大磯プリンスホテルの宿泊券が最も大きな金額となっている。その他、大磯老舗店の魚加工品など。



議案第1号

大磯町個人番号の利用及び 特定個人情報情報の提供に関する条例

賛成多数で可決

行政手続きにおける特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律の一部改正に伴い、条例の一部改正を行うことを提案するものです。

質疑

問 改正で利用者の利便性はどのように向上するか。

答 町の取扱事務が増えるので、自宅からの手続き申請や、添付書類が省略できるなどがある。

問 マイナンバーカードのリスクはどのように考えているか。

答 紛失の他に、持てないことのリスクがあるが、今は強制ではないので、不便が生じないように施策を講じる。

討論

◆反対◆

【鈴木京子議員】

国の意向により、省令を定めて私たちに番号を付して運用できるようにするもので反対する。国の総点検で判明したミスの対策も見えてこない。

議案第2号

大磯町職員の 育児休業に関する条例

全会一致で可決

地方自治法の改正に伴い、育児休業中の会計年度任用職員に勤勉手当の支給を行うため、条例の一部改正を行うことを提案するものです。

質疑

問 年度にまたがる職員には資格があるのか。

答 翌年度も職を続けていただく可能性があるので含められる。

問 現在働いている方への周知が必要では。

答 勤務時間等の要件を整えば休業取得と、場合により勤勉手当も受給できると説明を行う。

問 男性の育児でも対応ができるのか。

答 男女問わず取得できる。



議案第3号

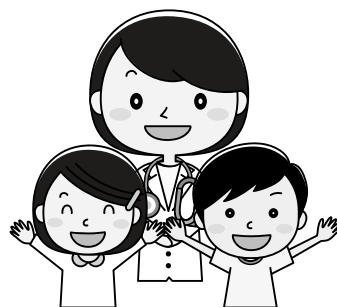
大磯町立学校の学校医、学校歯科医及び 学校薬剤師の公務災害に関する条例

全会一致で可決

公立学校の学校医及び学校薬剤師の公務災害補償の基準を定める政令の一部改正に伴い、条例の一部改正を行うことを提案するものです。

補足

公務上の災害に対する補償の範囲、金額及び支給方法その他補償に関し必要な事項を定めるものです。



議案第4号

大磯町手数料条例に関する条例

全会一致で可決

戸籍法の一部を改正する法律の施行により、本籍地以外での戸籍証明書等の交付及び戸籍電子証明書提供用識別符号等の発行等の事務を開始することに伴い、これらの証明書交付等に係る手数料の額について、条例の一部改正を行うことを提案するものです。

質疑

問 識別符号はどう発行されるのか。

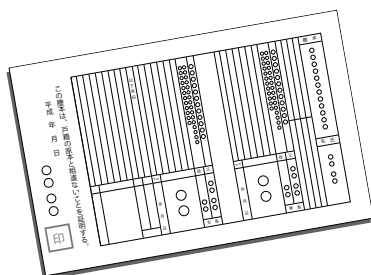
答 町の窓口で申請し、交付される。マイナンバーカードでも取得可能。

問 手数料が高くなることはないのか。

答 金額が変わるということはない。

問 相続時に出生から遡り戸籍を取る場合は。

答 広域交付により、他自治体のものを確認しながらになるが、即日交付が可能ではないか。



議案第5号

大磯町特定教育・保育施設及び
特定地域型保育事業の運営に関する
基準を定める条例

全会一致で可決

特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業並びに特定子ども・子育て支援施設等の運営に関する基準が一部改正されたことに伴い、規定の改正を行うことを提案するものです。

補足

インターネットを利用
して施設の重要事項
を公衆の閲覧に供する
ことの義務化等、国基
準が改正されたことに
伴う本条例の改正です。

質疑

事業者にとつては、
負担が生じないか。

ホームページの作成
は一般化している。重
要事項もデータ管理が
一般化しており、大き
な負担にはならないと
認識している。

幼稚園や保育園に準
ずる施設においても同
様の義務を求められる
か。

これらに準ずる施設
においては、ホーム
ページがあつても、義
務化の対象から外れて
くと認識している。

議案第6号

大磯町国民健康保険税条例

賛成多数で可決

国民健康保険財政の健全化を図るため、保険税率
等の規定の改正を行うことを提案するものです。

質疑

負担額の見直しは、
被保険者の加入数の減
少とともに、最大の要
因は一人当たりの給付
費の増加が要因か。

被保険者数が減つて
きて、一人当たりの医
療費がなかなか下がら
ず、独立採算制を維持
するのがかなり厳しい
状況になっている。

討論

反対

【鈴木京子議員】

国が支えるべき制度を
町に強いている。収入の
ない子供たちに均等割と
称して負担を課すことも
容認できない。

議案第7号

大磯町介護保険条例

賛成多数で可決

介護保険法の規定に基づき、第九期の介護保険料を定めるため、規定の改正を
行うことを提案するものです。

質疑

保険料の所得段階の
境目が変わることによ
り、負担が増える方が
いるのでは。

【鈴木京子議員】

介護保険料を低く抑え
られる方がいる一方で、
今までよりも負担が増え
てしまつという方がいる。
基金の積立てや運用にも
課題がある。

議案第8号

大磯町営住宅管理条例

全会一致で可決

配偶者からの暴力の防止及び被害者の保護等に関する法律が一部改正されたこ
とに伴い、規定の改正を行うことを提案するものです。

補足

これまで保護命令として接近禁止命令と
退去等が改正前のDV防止法第10条第1項
に規定されていましたが、改正後の同法で
第10条第1項と第10条の2に分けて規定さ
れることになりました。

これに伴い保護命令に関して本条例で引
用している箇所を同様に改正するものです。

質疑

今回の改正によって具体的
どのような変化が起こるか。

今回の改正によって条件が変
わつたわけではないので、入居
の資格についての変更はない。
規定している引用の部分が変わ
つたので、その引用部分を条
文上で改正する内容である。



議案第18号

大磯町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

議案第19号

大磯町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

議案第20号

大磯町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

議案第21号

大磯町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例

賛成多数で可決

本案は、いずれも国の厚生労働省令で定めるそれぞれの基準が一部改正されたことに伴い、本町の各条例の一部改正を行うことを提案するものです。4議案いずれも介護保険の事業所の運営に関する条例であり、一括議題とするものです。

質疑

問 身体的拘束等の適正化の推進については。

答 施設等に入所の場合だけでなく、在宅のサービスを提供する際にも、緊急やむを得ない場合を除き、身体的拘束を行ってはならない。また、身体的拘束

討論

◆反対◆

〔鈴木京子議員〕

訪問介護事業にとつて、業務の効率化が難しく経営が苦しい中、一層の収支の悪化やサービスの低下が懸念される。

等を行う場合は記録を義務付ける。

人事案件

議案第22号

教育長
ふかわ
府川

よういち
陽一

氏

(74歳・国府新宿)

全会一致で可決

意見書案が賛成少数で否決されました。

全文はこちら



意見書案第2号

女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書

鈴木 京子議員ほか5名から提出

政府が策定した第5次男女共同参画基本計画の選択議定書には「諸課題の整理を含め、早期締結について真剣な検討を進める」と掲載されているが、具体的な取組みを加速させる必要があるため、女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を強く求めるものである。

決議案が賛成多数で可決されました。

全文はこちら



決議案第1号

令和6年度大磯町一般会計予算に対する附帯決議

清田 文雄議員ほか9名から提出

議会は行政と連携し、新庁舎整備事業を最大限前に進めて行くため、池田町長においては次の点について、大磯町民、大磯町行政、大磯町議会に対して守ることを求めるものである。

1. 新庁舎整備事業は、事業内容に変更が生じる場合には明確な理由と報告、説明をしたうえで共通認識のもと事業を進めていくこと。
2. 第二次新庁舎整備事業特別委員会と共に、「防災の拠点となる安心安全の庁舎」をはじめとする6項目の基本方針を順守し整備を進めること。
3. 池田町長が町民へ説明する際には、必ず行政職員も同行して、真摯に町民へ説明すること。
4. 池田町長は、公務の会議等の場及び個人のSNSにおいて、新庁舎整備事業について安易な発言をせず、町民に過度な期待と誤解を与えないようにすること。

みなさんの陳情はこうなりました。

番号	件名	提出者	要旨	付託委員会	委員会の意見・結果
第22号	年金制度における外国人への脱退一時金の是正を求める意見書の採択を求める陳情	小坪慎也	1. 脱退一時金の運用において、不公平が生じている。 2. 生活保護予備軍を無尽蔵に生み出す制度運用であり、地方財政上の問題がある。ほか	—	机上配布

どなたでも陳情書や請願書（議員の紹介が必要）を議会に提出することができます。詳しくは議会事務局にお問合せください。

議案に対する各議員の賛否結果一覧表



議案はこちら

議案番号	議案	議員名（議席順）														結果	掲載ページ
		二宮加寿子	橋本秀彦	鈴木たまよ	亀倉弘美	玉虫志保実	竹内恵美子	鈴木京子	石川則男	清田文雄	高橋英俊	毛利泰輔	おかみゆき	庄子幸太	吉川重雄		
1	大磯町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	○	○	●	●	○	○	●	●	○	○	○	○	○	—	可決	
2	大磯町職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
3	大磯町立学校の学校医、学校歯科医及び学校薬剤師の公務災害補償に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
4	大磯町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
5	大磯町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
6	大磯町手数料条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	●	—	可決	
7	大磯町介護保険条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
8	大磯町営住宅管理条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
9	令和5年度大磯町一般会計補正予算（第7号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
10	令和5年度大磯町国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
11	令和5年度大磯町後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
12	令和5年度大磯町介護保険事業特別会計補正予算（第3号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
13	令和6年度大磯町一般会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
14	令和6年度大磯町国民健康保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
15	令和6年度大磯町後期高齢者医療特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
16	令和6年度大磯町介護保険事業特別会計予算	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
17	令和6年度大磯町下水道事業会計予算	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
18	大磯町指定介護予防支援等の事業の人員及び運営並びに指定介護予防支援等に係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
19	大磯町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
20	大磯町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
21	大磯町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例	○	○	●	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	—	可決	
22	教育委員会の教育長の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	—	可決	
第1号 意見書案	女性差別撤廃条約選択議定書の早期批准を求める意見書	●	●	○	○	○	●	○	○	●	●	●	●	○	—	否決	
第1議案	令和6年度大磯町一般会計予算に対する附帯決議	○	○	○	●	○	○	●	○	○	○	○	○	●	—	可決	

○は賛成 ●は反対 欠は欠席 —は議長が賛否に加わっていない

町政のここが聞きたい

一般質問

本庁舎の建替えは？

幼児教育・保育は？

旧吉田茂邸の活用は？

教育課題は？

いじめ問題は？

待機児童解消は？

災害時の準備は？

認知症介護技法とは？

空き家対策は？

2月26日・27日に13人の議員から24問ありました。

質問と答弁の内容を要約してお知らせします。

詳細は会議録・ホームページ・DVD（図書館貸出）をご利用ください。

【文責は本人】

旧吉田茂邸の活用は

5月連休頃開始予定



竹内恵美子



現在の旧吉田茂邸

- 問** 旧吉田茂邸について、郷土資料館の役割以外にカフェや結婚式場の活用で来館者を増やすとは、どのような取組みか。
- 町長** 民間事業者のノウハウを生かしてカフェや結婚式場をやっていく。
- 問** 今まで博物館法で建物の許可を取り、すべて何もできないと町から説明があったと記憶している。また、大磯邸園の開園に合わせ指定管理者の導入をしていくと聞いていたが。
- 教育長** 一体的な運営を含め、指定管理者の導入を検討していく。
- 問** 再建に至るまで神奈
- 川** 川県との協議や経緯があると思うが、どのような協議調整を図っているか。
- 答** 神奈川県、県公園協会と話し合いをしている。
- 問** カフェをするのに厨房はあるのか。
- 答** ローズルームの北側の配膳室を予定。保健所に相談したところ、多少の改修があればできる。
- 問** ウェディング事業はどこでやるのか。
- 答** 施設の貸出し規定の中で、全館休館日に貸す。
- 町長** 5月連休頃から事業の開始予定。
- 問** 町直営でやるのか。
- 教育長** 民間事業者と連携していく。

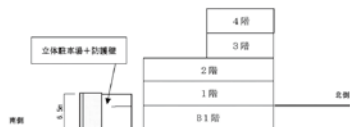
本庁舎建替え 基本計画と防災対応

計画反映と事業債活用

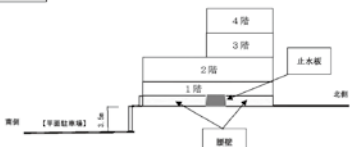


毛利泰輔

基本構想・基本計画



見直し案 《イメージ》



津波対策の考え方について

問 新庁舎基本構想・計画の庁舎整備の必要機能6項目に変わりはないか。

町長 町民の皆さま、新庁舎建設等特別委員会の意見でもあり、可能な限り反映する。

問 来庁者の移動距離・動線は。

町長 国道側に新庁舎を整備し南側の現庁舎跡地平面に駐車場。必要ならエレベーター設置も検討。

問 立体駐車場・防護壁の案から、なぜ止水板に変更したのか。動線、1階、地下のあり方が大きく変わるが。

町長 緊急防災・減災事業債の活用事例で、大磯町に当てはめて見直した結果11・88億円の整備費用が圧縮可能となる。

問 能登半島地震の状況から防災強化するものは。

町長 最上階に非常用発電設備、ICT機器の継続利用の安全対策、また受水・排水用設備、燃料タンク設置などこれらを要求水準書に盛り込む。

問 事業債の適用条件は。

町長 令和7年度までで、8年3月完成を目指す。

問 情報システムの防災対策（対策本部機能）は。

答 現状甚大な被害が発生したら、再開に相当日数がかかる。バックアップやデータ二重化を検討。

大磯町立小の いじめ問題について

公表の考えは変わらず



清田文雄

問 大磯町立小学校では、いじめ問題について被害児童保護者より、アンケート調査の要望があったと聞いているが、町長、教育長はその状況をご存じか。

教育長 アンケート調査の要望については個人情報保護の観点に加え、調査への影響を考慮して答弁は控えさせていただく。

問 教育長は被害児童保護者の了解が得られれば、第三者委員会の調査結果を公表すると発言されている。また、被害児童保護者も望んでいるが、教育長は対応することに、今も気持ちは変わらない。

町長 そういう理解で問題ない。

か。

教育長 被害児童の保護者が是非公表して欲しいという考えであるならば、その気持ちを充分に尊重したい。

問 教育長については、現在の任期が令和6年3月31日までとなっている。私は教育長が真実の解明がなされないまま任期終了で退任となれば、大変残念に思うが、町長は現教育長を再任されない場合、新教育長が本件の説明責任を引き継ぐという理解でよろしいか。

町長 教育長については、現在の任期が令和6年3月31日までとなっている。私は教育長が真実の解明がなされないまま任期終了で退任となれば、大変残念に思うが、町長は現教育長を再任されない場合、新教育長が本件の説明責任を引き継ぐという理解でよろしいか。

町長 そういう理解で問題ない。



大磯町立小学校

事前復興計画を 策定しているか 事前の計画策定は困難



鈴木たまよ

問 災害時の水の確保は十分か。

町長 飲料水は5700

リットル備蓄しているほか、大磯小学校、大磯中学校、国府小学校に耐震性貯水槽を設置し、全町民が必要とする2日分の飲料水を確保している。生活用水と井戸水につ

ては、災害時に地域住民が使用できる防災指定井戸が町内に63か所登録されており、2年に1回水質検査を実施している。

問 検査は2年に1回で十分か。

答 63か所は生活用水に適している。そのうち47か所は飲料水の基準にも



高麗地区の防災指定井戸

適合している。

問 井戸の場所を知らない住民も多いと思われる。今後ハザードマップや防災アプリ上で分かるようにしていただきたいが。

答 今後展開できるように、準備に着手している。

問 事前復興計画を策定しているか。

町長 被害状況が予測できない中で、復旧・復興の具体的なイメージをすることは困難であると思われるため、事前に復興計画をまとめるのは大変難しいと考える。

その他の質問 ○公園の樹木管理のあり方について

大磯町立小中学校の いじめ問題は 初動体制確立すること



石川則男

問 他町の小学校に転校した児童の転校理由は何だと考えているのかと、大磯町教育委員会が区域外就学許可についてどう受け止めたのかと、通学路の変更願いについて、現時点での答弁を控えるとのことだが、いつなら答弁できるのか。

教育長 特に被害児童の保護者と相談をして、どう対応していくかを決めていく。

問 被害児童の保護者は公表を望んでいる。調査結果はいつ終わる予定か。

答 令和5年度をめどとしている。

問 文部科学省のいじめ



大磯町立小学校

に係る事例集で指摘のあるような組織的な対応ができている根拠は。

教育長 各学校では、いじめ防止基本方針を定めており、いじめの対応は組織的に行うことが明記されている。

問 規則に書いてあるではなくて、どうタイムリーに対応するかでは。

町長 大切なのは、いじめが起きないような土壌を作っていくということと初動体制を確立することである。先日の総合教育会議で最初にいじめを見つけた時に、最悪の事態を想定して動くよう学校へ指示してもらった。

ペット同伴避難 心のケアと対策は 同伴避難所をつくる



おかみゆき

問 能登半島地震において、ペットと一緒に車中泊をする方または避難所に行かない被災者がいるのが現状である。そのような方に対してどう避難するのか、町としての考えは。

答 ペット防災に対する取組みは重要であると考えているのでしっかりと進めていく。

答 既存の訓練にペット防災を取り入れ、マイ・タイムラインの作成の周知、ペットも家族の一員としてどのような行動をすべきかの意識を根付かせていきたい。

町長 安心してペットを飼っていただけるよう、同伴避難ができる避難所を造っていきたい。

大磯式部活動

問 ペットと共に避難行動をとることが飼い主の心のケアになる。そして補助犬は身体障害者補助犬法に基づいて同伴避難

問 子どもを預ける保護者として気になるハラスメント行為を未然に防ぐための対策は。

答 神奈川県が認める研修講座、そして必要であれば大磯町独自の研修も考えていく。

答 神奈川県が認める研修講座、そして必要であれば大磯町独自の研修も考えていく。



環境省のペット対応

災害時、何より 人命を救う観点を 補助制度の見直し行う



庄子幸太

大地震災害の対応

問 家屋の倒壊被害を防止する対策を進めるか。

問 避難行動要支援者名簿の更新状況は。

町長 耐震化率を令和5年度までに90%とする目標に75.9%とはるかに及んでいない。補助制度の見直しを早急に検討する。

町長 641名が登録され、319件の個別避難計画書が作成された。

問 安全な住まいがなければ命は守れない。何より人命を救う考えは。

問 地域の方も同じ被災者であり、いざという時に助けてほしいと声を上げられる環境整備は。

答 安価で信頼できる耐震シエルトの普及促進を図っていく。

答 協定など、民間事業者とも安心できる環境の取組みを進めていく。

問 1部屋やベッド周辺の安全を守る耐震シエルトの補助率を上げては。

問 福祉避難所が、現在2か所では不十分。ケア児や不登校児等の避難は。

答 このような補助制度を知っていただきながら計画改定を検討したい。

答 要支援者のさまざまみなニーズに応えるため、声を聴いて福祉避難所施設を広い目線で探したい。



能登半島地震の倒壊家屋状況

大磯町立小学校の いじめ問題は 年度内めどをつけたい



高橋英俊



大磯町立小学校

問 加害児童保護者への経済的負担について、その進捗状況は。

教育長 第三者委員会の調査結果を踏まえ検討。

問 公職者が加害児童保護者であった場合、説明責任はあると思うか。

町長 任命権者に説明責任がある。政治家の出处進退は御本人が決めること。

問 教育委員会からアンケート調査用紙に被害児童の名前を入れることについて提案があったと聞いているが。

教育長 答弁は控える。
問 その提案は、大磯町教育委員会の判断か、第

三者委員会の助言か。

教育長 答弁は控える。

問 第三者委員会の調査結果の公表について、被害児童保護者は強く求めているが。

教育長 公表の基準は調査委員会で提示していた。

問 第三者委員会は、公表について助言はするが、最終的には教育委員会と保護者の判断と聞いているが。

答 そう申し立てた。

問 この問題を教育長として総括してほしいが。

教育長 3月31日の年度内になんとかめどをつけたいという思いである。

空き家等の 「予防」の促進は 準備を加速させる



橋本秀彦

問 平成30年の空き家総数1680戸の内訳は。

答 別荘などが340戸、賃貸用住宅が330戸、売却用住宅がゼロ、長期に渡り不在にしている住宅が1010戸である。

問 その内訳から分かる大磯町の特徴は。

答 空き家の約68%が戸建ての住宅であり、かつ長期に渡り不在にしている住宅が、県下において3番目に高い数値になっている。

問 空き家を仮に放置した場合、所有者にはどのような負荷がかかるか。

答 法が改正され、場合によっては行政代執行に

より除去等を実施し、かかった費用は所有者に請求される。

問 町民にも予防対策として取り組んでいただく仕組みはあるか。

答 空き家の予防を目的とし、住まいに重点を置いた神奈川県居住支援協議会が作成した「空き家ノート」がある。これは所有者が元気なうちに、住まいの状況を確認するきっかけとして活用されるように作られた冊子である。普及に努めて参りたい。



都市計画課で配布中

保育園待機児童解消の 進め方は 6月開園を準備



鈴木京子

問 民営による認定こども園の設置が2年遅れになった。謝罪すべきでは。空白の2年間でどうするのか。

町長 町の方向性が二転三転したことで保護者の皆さまに混乱を招いたことは大変申し訳なかったと思う。

大磯幼稚園の朝夕の預かり保育を時間延長する。また、0～2歳児対象の民間事業者による19名が入所可能な小規模保育施設の開設手続きを進めている。

問 6月の開設は早く、良いと思うが、なお2か月の空白ができてしまう。



保育ニーズの把握状況は。

答 令和6年4月見込みで、0歳児2人、1歳児3人、2歳児4人、3歳児6人、4歳児2人の計17人となる。

問 幼稚園の延長保育で対応できるケースなど申込み状況を再度把握して対応してほしい。保留児童の数は。

答 現時点で64名となっている。

問 申込みをしたものの、望む園に入れない方たちの意見やニーズ把握も必要ではないか。

答 個別の対応は難しいが、年度途中の問合せの際に工夫したい。

認知症介護技法 ユマニチュードは ケア技法の紹介、周知



二宮加寿子

問 認知症介護技法フランス発祥の「ユマニチュード」で得られる効果はさまざま展開されているが課題、認識を伺う。

町長 認知症は記憶力の低下や暴言、暴力的な行動などの症状もあり、ケアの難しさのみならず、介護者の心身への負担も大きく、「介護疲れ」や「介護うつ」などが課題となる。それを乗り越える手法の一つとして「ユマニチュード」がある。

記憶力の低下など脳の機能が衰えても、「好き・嫌い」といった感情記憶などは失われにくいとされている。「ユマニチュード」は感情記憶

「ド」は感情記憶などに働きかけ、相手に安心感を与え、受入れてもらえるよう信頼関係を築くことを目指し、「あなたのこと」を大切に思っている。」と表現するケア技法であると承知しており、行動心理症状が緩和される効果があるため、今後は介護事業所向けの研修会を活用しケア技法の紹介、周知に努めたい。

問 効果を上げる講座や研修会を開催しては。

答 講習会等については、検討していきたい。

その他の質問
○障がい者支援について
○災害時の対応について



ユマニチュード技法（公明新聞より）

町からの趣旨説明

令和7年度完成の本事業設計施工一括発注方式事業者選定アドバイザリー業務委託について。

令和6年1月17日、公募型プロポーザルを実施し、審査を行った結果、株式会社建設技術研究所（本社 東京）を受託候補者として決定。

業務実績としては、平成27年度大磯町リサイクルセンター設計施工監理等があり、予算約3490万円に対し落札額（税込み）3487万円。

質疑

問 タイトな日程だが、議会側からの提案を取り入れる時間はあるか。

答 全体スケジュールから、いつまでに決めるという話をしていく。

問 能登半島地震を受けて予定どおり進むのか。

答 事業者からは、少し難しくなっているという話も出ている。

問 財源となる緊急防災・減災事業債以外の情報は出ているか。

答 県にも情報がない。

問 実績を元に、大丈夫ということが見えていけるなら新しい発想でトライしてはどうか。

答 現計画でも一歩進んだ形で、国からおおよその回答を得ている。

問 私たち議会が町側に伝えたいことをまとめるのはいつ頃までか。

答 おおむね4月にはまとめる必要がある。

問 構造不問として長寿命化との整合性は。

答 構造により長寿命化できないことはない。

令和6年 能登半島地震
義援金を
寄附しました

令和6年1月1日に石川県能登半島で発生した地震・津波災害で被災された方々に対し、議会では議員全員協議会の協議を経て、15万円の義援金を寄附いたしました。

この義援金は、役場庁舎1階で受付けている募金と一緒に、日本赤十字社を通じ被災地へ届けられます。



副町長、町長、吉川議長、二宮副議長

議会報告会のお知らせ

- 日時・会場：** 1回目 5月18日(土)10時～12時 保健センター2階研修室
※オンライン（Zoom）同時開催
- 2回目 5月21日(火)18時～20時 国府支所2階会議室
※会場のみでオンライン開催はありません

第1部 ・令和6年度 当初予算 ～報告と質疑応答～
・新庁舎整備事業

第2部 テーマ別フリートーク ～観光、公共施設、福祉教育～

申込み： 4月26日(金)～5月14日(火)

- ①会場参加はお申込み不要です。当日、会場にお越しください。
②オンライン参加（5/18）：Eメールでお申込みください。
※事前にZoomが利用できる環境のご準備をお願いします。



令和5年4月開催の様子

■問合せ・申込み先〈議会事務局〉

TEL 0463-61-4100（内線292）

Eメール giji@town.oiso.kanagawa.jp

Zoomのお申込みは
こちら⇒



表紙の写真



仲よし公園で遊ぶ親子

4月に入り寒さも和らいだ朝、子どもたちが元気に走り回ったり、お母さんと追いかっこをしたり、砂でご飯を作ったり、新しい遊具で遊んだり楽しい光景です。写真を撮りたいと話すと砂場の新しい遊具のところに集まってくれました。おしゃまで可愛い女の子やシャイな女の子。

何だか戸惑う様子の男の子や元気なハンサムボーイもポーズを取ってくれました。この子たちが幸せな日々を送れることを祈らずにはいられませんでした。

大磯に生まれて良かった。大磯で育つて良かったと思ってもらえるように大磯の伝統・文化をつないでいきたいと思う。

議会スナップ



3月22日 議員研修を行いました

合同会社小田原かなごてファーム代表社員の小山田大和氏を講師に迎え「ソーラーシェアリングについて～食エネ自給のまちづくり～」をテーマに学びました。

議会のつぎ

12月	26日	福祉文教常任委員会協議会
12月	27日	議会だより編集委員会
1月	12日	議会だより編集委員会
1月	16日	議会運営委員会／議員全員協議会
1月	17日	福祉文教委員会協議会
1月	18日	議会だより編集委員会
1月	19日	総務建設常任委員会協議会
1月	24日	福祉文教常任委員会協議会
1月	30日	福祉文教常任委員会協議会
1月	31日	議会運営委員会
2月	6日	第二次新庁舎整備事業特別委員会 総務建設常任委員会協議会
2月	13日	議会運営委員会／議員全員協議会
2月	16日	議会だより編集委員会
2月	22日	3月定例会（総括質疑）
2月	26日	議員全員協議会／予算特別委員会
2月	27日	3月定例会（一般質問）
2月	29日	3月定例会（一般質問）
3月	1日	予算特別委員会
3月	4日	予算特別委員会
3月	5日	予算特別委員会
3月	14日	議員全員協議会／議会運営委員会
3月	15日	3月定例会（委員長報告等） 議員全員協議会／議会運営委員会



議会だより第219号の表紙を飾りませんか

あなたのお気に入りの1枚で議会だよりの表紙を飾りませんか。

応募期間：令和6年6月27日（木）まで受付
※応募上の注意や応募方法は、大磯町議会ホームページでご確認ください。

問い合わせ：大磯町議会事務局

6月定例会

6月4日（火）	議案上程等
11日（火）	一般質問
12日（水）	一般質問
18日（火）	委員長報告等

湘南ケーブルテレビ
地上デジタルSCN101
チャンネルにて放映

生放送9時～、
再放送は19時～

【編集後記】

令和6年度の町の予算を審査する3月議会も全て終了し、一般会計・3特別会計・下水道事業会計すべての予算が可決されました。

総括質疑・一般質問や予算特別委員会における審査で出された懸念事項や一般会計予算に対する附帯決議に対し町は真摯に受け止めて頂き、より町民の方を向いた予算執行を期待したいと思います。

また、5月18日（土）及び21日（火）の議会報告会には多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

【発行責任者】

議長 吉川 重雄

【議会だより編集委員会】

委員長 庄子 幸太

副委員長 亀倉 弘美

委員 橋本 秀彦

委員 石川 則男

委員 毛利 泰輔

委員 おかみゆき

【オブザーバー】
副議長 二宮加寿子